

五十鈴川 桜まつり

春になると、山の神様が桜の木に宿り花を咲かせる・・・
昔の人はそう考えてきました。
そして花見という宴を開いて神様を喜ばせ、
豊作をお祈りしたのです。
日本人の習いと楽しみを受け継いだ桜まつり。
五十鈴川の桜と一緒に、うらかな春のひとときをお過ごし下さい。

平成27年 **4月上旬** 桜の咲く頃

会場 / 五十鈴川河川敷周辺 ※雨天や諸事情にて中止とさせていただきます。

花見弁当

季節料理を詰めた各料理店のお弁当をご用意します。



おかげ横丁内で行われた料理コンクールの上位入賞料理も登場いたします。

桜尽の市

桜をかたどったお菓子や桜の柄が可愛い小物など。春の季節商品が所せましと並び、まさに春爛漫「桜尽くし」の屋台です。



新緑の朝熊山を背景に、対岸より愛でる桜は格別です。赤もうせんの縁台に腰をおろし、ごゆっくりお召し上がりください。

花見屋台

田楽や団子、お酒、弁当などの風流な屋台がならびます。また、満開時の週末を中心に夜間営業も予定しています。



場所 / 五十鈴川左岸新橋周辺
期間 / 桜の見ごろの時期に合わせて
午前10時～ (雨天中止)

【特典】着物姿のお客様には、お団子を1本進呈。
お団子の屋台にお立ち寄りください。

春の奉納芸能

桜の開花を慶び五穀豊穡を祈り夜桜を背景に芸能を披露します。

日時 / 4月4日(土)
19:00~20:00
場所 / 五十鈴川河川敷
特設舞台
出演 / 和力(わりき)
太鼓、笛、三味線、舞いなど

夜桜のライトアップ

日没より、五十鈴川新橋周辺の夜桜をライトアップします。五十鈴川の水面に映る美しい桜もお楽しみください。



※写真はイメージです。実際の内容とは異なります。

【和力 プロフィール】
2001年、主宰の加藤木朗、音楽監督の木村俊介により活動を開始する。2005年、津軽三味線の小野越郎が加わり現在の形態となる。伝統的な演奏法や音律、地域独特の様式美をモチーフにして新しい舞台表現を追求している。



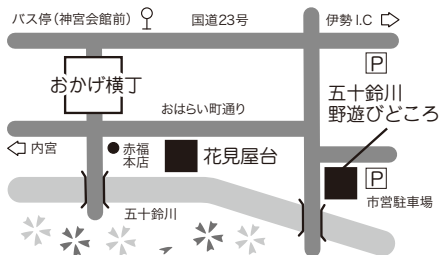
音楽の夕べ

※予約制(席数限定につき、完売の際はご容赦ください)
しっとりとした風情の中、夜桜を背景にクラシック音楽の演奏をお楽しみいただけます。
【日時】4月3日(金) 17:00~20:30
【場所】野あそび棚(五十鈴川野遊びどころ内)
【料金】2,800円(食事、演奏含む)



会場案内図

交通のご案内



【公共交通機関で】

近鉄名古屋から近鉄特急で約85分「宇治山田駅」下車。
大阪難波から近鉄特急で約110分「宇治山田駅」下車。
駅前から三重交通「内宮前」行きバス約20分、「神宮会館前」下車、徒歩1分。

【車で】

伊勢自動車道「伊勢IC」から、国道23号を内宮方面に直進「市営駐車場」着(約5分)、徒歩約5分。



おかげ横丁 季節を楽しむ催し(平成27年~28年予定スケジュール)

| | | | | | |
|---|----|----------------------------------|---|-----|-------------------------------|
| 春 | 3月 | 下旬~4月上旬:五十鈴川桜まつり | 秋 | 9月 | 19日~29日:来る福招き猫まつり |
| | 4月 | 29日~5月6日:端午の節句 | | 10月 | 10日~15日:恵みの市 / 25日:旧暦 十三夜の月見 |
| | 5月 | 9日~17日:風の市 / 中旬:「おかげ杯」囲碁トーナメント戦 | | 11月 | 7日,8日:神恩感謝 日本太鼓祭 |
| 夏 | 6月 | 5日~7日:夏まちなまつり / 中旬:梅雨のおかげ横丁 | 冬 | 12月 | 12日~28日:歳の市 / 31日:おかげ横丁行く年来る年 |
| | 7月 | 1日~7日:七夕の節句 / 25日,26日:横丁かみしばい上演会 | | 1月 | 1月上旬:新春郷土芸能 / 23日~2月3日:節分の市 |
| | 8月 | 8日~23日:伊勢の匠展 / 23日:伊勢玩具大会 | | 2月 | 20日~3月3日:ひなまつり |

※毎月朔日(ついたち)には「朝市」、晦日(みそか)には「みそか寄席」を開催しています。